

なかよしタイム ～工作遊び～ 合同 7月

○遊びのきっかけ○

月に1回の特別な時間として3クラス合同で遊ぶ場を設定し、異年齢での関わりや遊びの広がりが見られることを願って始めた。第一回目は、わいわい祭りでさまざまな工作遊びを経験した子どもたちの姿から、工作への興味や意欲が高まっていると感じ、工作活動を取り入れた「なかよしタイム」を実施した。

年少組 うさぎの棚作り



うさぎの棚を作りたい！

耳をつけたいな。何かいいものないかな？

アイスのスプーン見つけた！ここに耳をつけよう。

棚のところは、ティッシュの箱を使おう！テープでつけよう。

お姉さんが箱に穴を開けてくれたよ。



年中組 トラック作り

どうやって作るのかお姉さんに聞いてみる？

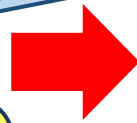
どうやって作るの？

これで人を作ったよ！使っているよ！

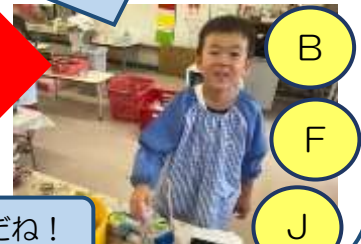
トラックに乗せる人完成！僕、お皿はペットボトルのキャップにした！



船に乗る人と、ご飯を作った！箱を小さく切ってミニミニお皿完成！



これをテープで貼ったらいいんだね！



年長組 活動の発表



Sちゃんと船を作りました。ビニール袋をつけるのが難しかったです。

友達の作品に興味津々。次から次に質問が。

何で作ったの？

どうやってくっつけたの？



かわいい～

作りた～い。

牛乳パックでお人形を作りました。

鼻にハートをつけてかわいくしました

次の日
友達の作ったのを、教えてもらいながら一緒に作る姿が見られた。
なかよしタイムを通して、新たな関わりと作品作りへの意欲、新しい発想が生まれた。

A：健康な心と体

D：道徳性・規範意識の芽生え

G：自然との関わり

I：言葉による伝え合い

B：自立心

E：社会生活との関わり

H：数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

J：豊かな感性と表現

C：協同性

F：思考力の芽生え